

第3回 高校生のための (高校に在籍していなくても、同年代であれば参加できます)

グロ ー バ ル

国際理解セミナー

東 京外国語大学では、高校生及び同年代の青少年を対象として、世界のさまざまな課題について考え、文化や国際問題に対する感性とコミュニケーション能力を高めることを目的とした、2日間のセミナーを実施します。自分の頭で考え、積極的に人とコミュニケーションしようという気持ちさえあれば、だれでも大歓迎！ 英語ができるかどうかは問いません。皆さんの参加をお待ちしています！

※この講座は、英語、その他の言語の学習を目的としたものではなく、レクチャーも日本語で行います。



InterACTing with the Global Society

世界のさまざまな文化を知る
コミュニケーションを考える
国際問題について考える
グループ討議と発表
大学生・留学生との交流

2008年10月18日(土)~19日(日)
TUFS OPEN ACADEMY

東京外国語大学は、世界諸地域の言語・文化・社会に関わる高等教育と先端的研究の一大拠点であり、地球社会化時代に寄与できる創造性ゆたかな人材の育成と真に実りある国際貢献をめざしています。

プログラム

※今後の調整によって、多少、変更になる可能性もありますので、ご了承ください。

1 日 目	18日(土)	10:30~11:00	受 付
		11:00~12:00	開会式、オリエンテーション、参加者自己紹介など
		12:00~13:00	昼食・休憩
		13:00~16:30	ワークショップ&レクチャー「文化とコミュニケーション」 講師：栗田博之（東京外国語大学外国語学部教授） ファシリテーター：木下理仁（東京外国語大学国際理解教育専門員）
		16:30~17:00	1日目のふりかえり
		17:00~18:00	大学生（留学生を含む）との交流会（夕食）
		18:00~19:30	自由交流（希望者のみ）
2 日 目	19日(日)	09:00~10:00	大学紹介、キャンパス・ツアー（希望者のみ）
		10:00~12:00	ワークショップ「多文化共生」 ファシリテーター：木下理仁（東京外国語大学国際理解教育専門員）
		12:00~13:00	昼 食
		13:00~14:00	レクチャー「多文化共生」 講師：尹 碧瑛（東京外国語大学外国語学部准教授）
		14:00~16:00	グループ討議、発表
		16:00~17:00	2日間のふりかえり、閉会式
		17:30~19:00	セミナー報告書の作成（任意参加）

講師等プロフィール

くりたひろゆき
栗田博之

東京外国語大学外国語学部総合文化講座人文系列 教授

パプアニューギニア、南部高地州、ファス族の間での現地調査に基づいた文化人類学的研究を行っている。最近の主な研究テーマは、民俗生殖理論、紛争研究、観光開発、地下資源開発等。1日目午後のレクチャーを担当。

ゆん へ よん
尹 碧瑛

東京外国語大学 外国語学部／多言語・多文化教育研究センター 准教授

北アイルランド紛争を通じて、暴力と和解、「社会の共有」の問題を考えてきた歴史・社会学者。在日コリアン3世という自身のアイデンティティを出発点として、日本の「多文化共生」についても日々さまざまな思いをめぐらせている。2日目午後のレクチャーを担当。

きのしたよしひと
木下理仁

東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター 国際理解教育専門員

異文化理解、南北問題、国際協力、戦争と平和など、さまざまなテーマでワークショップを行うほか、小中学校で国際理解教育の実践に取り組む学生ボランティアへの助言もしている。ワークショップの進行を担当。

***** 過去のセミナー参加者の「声」 *****

「他の人の意見をきいて生まれる気持ちや引き出される視点があったのは、新鮮でわくわくしました。一人ひとりの意見が重視され、その一つひとつから発展する議論があったりということに対する喜びも感じられました。」

「自分と同年、または年下のみんなが自分の意見をしっかり持ち、その意見を堂々と発表する姿を見て大きなショックを受けた反面、学校のクラスでは体験できないような一つの問題に対して意見を互いに交換しあう楽しさを知りました。」

「東京だけでなく、いろいろなところから来た同年代の仲間と、一緒に学び、話し合えたことは自分にとってとても貴重な経験でした。」

「このセミナーに参加したことで、国際交流に興味を持っているたくさんの同年代の仲間に出会うことができました。これまで「国際」というトピックについて真剣に話し合える友人がいなかったのが、そうした仲間と出会えたことがとても嬉しいです。」

「セミナーを通して学んだのは、国際理解の問題について完璧に答えを出すのではなく、問題の考え方だった。」

参加条件・申込み方法等



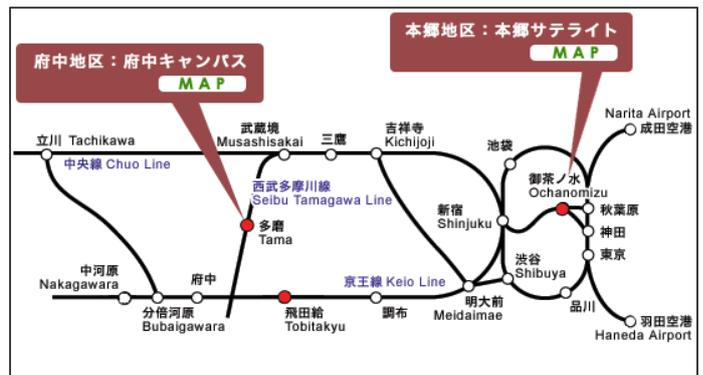
日 程 2008年10月18日(土)～19日(日) 2日間
会 場 東京外国語大学 府中キャンパス (東京都府中市朝日町 3-11-1)
 西武多摩川線「多磨」駅より徒歩5分、又は京王線「飛田給」よりバス
対 象 高校生及び同年代(1990年4月2日～1993年4月1日生まれ)の青少年
 ※国籍、学校等への在籍は、問いません。

募集人数 30名(最少催行人数:20名)
受付期間 2008年9月16日～10月9日(必着)

選 考 応募者多数の場合は、「参加申込書」に書かれた参加希望理由を参考に、地域、学校、性別に偏りが出ないように考慮しながら、東京外国語大学多言語・多文化教育研究センターで参加者の選考を行います。選考結果は、10月10日までに、電話・メール・ファックスのいずれかの方法により、お知らせします。また、参加が決定した方には、参加手続きに必要な書類を郵送いたします。

受講料 4,500円
 ※別途、交流会費等(2,500円程度)が必要になります。また、交流会(夕食)以外の食費、ご自宅から会場までの旅費、宿泊費は、各自ご負担ください。
 お支払い方法については、選考結果と合わせてご連絡させていただきます。

応募方法 裏面の「参加申込書」を切り取るか、コピーして、必要事項を記入し、下記の申込み先までファックス又は郵便でお送りください。また、宿泊が必要な方は、事前に宿泊先を確保した上でお申し込みください。



[お申込み先] 東京外国語大学 企画広報課
 〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 TEL:042-330-5150 FAX:042-330-5140 tufs-openacademy@tufs.ac.jp
<http://www.tufs.ac.jp/common/open-academy/>

[企画・運営] 東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター 多文化コミュニティ教育支援室
http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer_mclsc/ja/